第115号

平成 30年 6 月 1日発行

発行/千代田区教育委員会 編集/子ども部子ども総務課 代表電話 3264-2111 http://www.city.chiyoda.lg.jp/

- ☆千代田区の入学式・入園式
- ☆平成30年度予算と主な事業
- ☆いじめをしない、させない
- ☆SNS利用のルールを決めましょう
- ☆子どもの遊び場事業 ご紹介とお知らせ

千代田区の入学記の

記録的な早さで桜が満開となった4月、千代田区立の保育園、こども園、幼稚園、小学校、中学校、中等教育学校で入学式や 入園式が執り行われました。緊張と多少の不安も垣間見える引き締まった表情の新入生たちの顔は、これから始まる学園生 活への期待、大きな希望に輝いているように見えました。



にある都市型保育園です。

園長先生から「ここはとても楽しいところです。毎日元気に登園して、みんな で遊んだり、おいしい給食を食べたりしましょう!」というお話しの後、新入園児一 人ひとりの紹介がありました。「みんなで うれしい 保育園・・・」先輩園児たち は、西神田保育園の歌を元気に歌って新しい仲間を歓迎しました。



児25名を迎え入園式が行われまし

園長先生から新入園児に「みんな が来るのを楽しみに待っていまし

でと大きく環境が変わるため、大き

た。お友達と一緒にたくさん遊ぼう」「名前を呼ばれたら、はい、と返事をしよう」 というお話しがありました。新入園児一人ひとりの名前が呼ばれ、早速「はい」と いう元気な返事があると、会場のそこここから感心の声が上がっていました。先 輩園児たちは「ご入園おめでとう。お庭には田んぼやお池もあるよ。一緒に遊ぼ う」と幼稚園を紹介して新しい仲間を歓迎しました。



1つは【あいさつ】。「おはよう」「こんにちは」「ありがとう」、こうした素敵な日本 語を大切にしようということ。そしてもう1つは【安全】。怪我や怖い思いをしな いように気をつけて生活して、自分や友達を大切にしましょうとお話がありまし た。そして、新入生に教科書と黄色い帽子が手渡されました。

入学式には最上級生の6年生も出席し、新入生を歓迎しました。



く成長できるチャンスであること。大事なのは自分で考え、自分で決めて、自分 で行動するという自律心。失敗も良い経験なので、失敗を恐れずなんでも挑戦 してほしい。挑戦した人は、幸運が訪れる機会を得ることができる。という【チャ レンジ精神】についてのお話しでした。

新入生代表からは「今日から始まる中学校生活を楽しみにしています。一日 -日を大切に過ごしたいです」【明るい希望】と題した誓いの言葉がありました。

平成30年度次世代育成関連予算と主な事業

子ども部 平成30年度予算 188億6,574万円 (平成29年度予算 132億887万円)

平成 30 年度子ども部予算は、「九段小学校・幼稚園の整備」、「私立保育所等の整備補助」、「私立<mark>保育所等への運営補助」の増などにより、188 億</mark>6,574 万円(前年度対比 56 億 5,687 万円、42.8%の増)となりました。その中から、主な事業をご紹介します。

新規 新規に実施する事業

拡充 前年度予算と比較して、事業のレベルアップを行う事業

独自 千代田区独自の事業

~保護者の多様なライフスタイルに 応じた子育てができる環境を整えます~

拡充 私立保育所等の整備補助 21億1,010万円

拡充 私立学童クラブの整備補助 1億5,098 万円

広充 私立保育所等への運営補助 40億2,626万円

拡充 私立学童クラブ等への運営補助 8億 4,280 万円



児童・生徒一人当たりの小・中学校費決算額 (平成28年度) 864千円 [23区平均 224千円] ※均均均次児間登込字で第3項管理に千代担区では、 ※投資的議会・現庁副総員の人件費を含まれていません

- ●保育園と学童クラブの待機児童対策として、私立保育所や私立学童クラブの整備を支援します。
- ●区が関わるすべての保育施設において、区立・私立や園の種類に関係なく、子どもたちが同じように良好な環境で保育を受けることができるよう、私立保育所等に対する区独自補助を、環境の改善や保育の質の向上のため行います。さらに、保護者が認証保育所をより利用しやすくなるよう、保育料の減額補助を実施していきます。
- ●私立学童クラブと学校内学童クラブに従事する職員の給与等の処遇改善を行うなど、人材確保と定着率向上を支援するとともに、一部の学童クラブにおいて定員の拡充を図ります。

保育所・学童クラブ定員数の推移(各年度4月1日現在)



~安心して子育てができ、子どもたちがすくすくと育つ地域づくりを進めます~

独自 次世代育成手当 1億 1,696 万円 独自 こども医療費助成 3億 5,167 万円

- ●児童手当の支給対象となっていない妊娠時と高校生相当年齢の子どもを対象に、所得制限のない独自の手当を支給しています。
- ●0~18歳までの児童等を対象に、所得制限なしで医療費全額助成を実施しています。入院に加え通院も対象とした高校生等への医療費全額助成は、区独自の制度です。

独自 拡充 子ども発達センター「さくらキッズ」 9,145 万円

●小学1年生までの児童を対象に、子どもの発達に関しての気がかりなことや心配なことについて専門職員が相談に応じる身近な子育て施設です。平成30年度は、言語聴覚士と臨床心理士を増員し、指導回数の増加と在籍園訪問の充実を図ります。

新規 保育士奨学金返済支援助成 2,160 万円

●区内の私立保育施設で保育士として就業中の方の奨学金返済を支援することにより、区内の保育施設の人材確保と定着率の向上を図ります。

~他者を思いやり、人との関係をより良く築く力を共に育む教育を進めます~

拡充 個に応じた指導の充実 1億 2,704 万円

- ●巡回アドバイザーの派遣や学習・生活支援員の配置により、特別な教育的支援が必要な児童等への指導・支援や発達障害等に対する理解促進を行います。また、小・中・中等教育学校だけでなく、幼稚園・こども園にも特別支援教育指導員を配置し、専門性のある指導、連携を深めた継続的な支援につなげていきます。
- ●「通訳」を一定期間派遣し、日本語指導を必要とする区立学校(園)に在籍する外国人児童等に対し、母語等による支援を行います。また、日本語指導教室を開設し、在籍校への 訪問指導を行っています。

~グローバル社会で活躍する資質・能力を育て、主体的・協働的・創造的に生きる力を身に付ける質の高い教育を進めます~

独自 拡充 特色ある教育活動 6,474 万円

- ●各学校の創意工夫を生かした、特色ある教育活動を展開します。
- ●東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会を重要な機会と捉え、様々なスポーツ、日本や他国の伝統文化に触れ、国際社会に貢献し地域の担い手となる人材の育成をめざすほか、「部活動の推進」、「伝統行事の継承」を実施していきます。

拡充 国際教育の推進 4,541 万円

- ●平成32年度に予定されている小学校の学習指導要領の改訂に対応するため、段階的に小学校の外国語学習の時間数を増やすとともに、カリキュラムや指導案・教材の整備、指導方法等の研修を行っていきます。
- ●平成 30 年度は、「Tokyo Global Gateway」(※)を活用し、各小学校に年1回の校外学習を試行的に実施します。 ※東京都が平成 30 年9月に青海にオープンする体験型英語学習施設

~児童・生徒が安全にのびのびと成長できる環境を整えます~

お茶の水小学校・幼稚園の整備関連事業 九段小学校・幼稚園の整備関連事業 49

1億168万円49億5,886万円

●児童・園児にとってより良い教育環境を実現できるよう、整備を実施します。

独自 子どもの遊び場確保の取組み(4ページ参照) 5,956 万円





九段小学校・幼稚園の完成イメージ

的隐藏心态的。省世级的

~千代田区教育委員会の取組について~

いじめは、子どもの生命や心身の健全な成長や人格の形成に重大な影響を及ぼします。中でも、力の強いものが弱いものに対して行ったり、集団で計画的・継続的に行ったりする悪質ないじめは、子どもの命に関わる重大な事態となり、絶対に許されない行為です。

千代田区教育委員会では、いじめはどの学校にも、どの子どもにも起こり得るとの考えの下、いじめの未然防止や早期発見のためにさまざまな対策を行っています。

いじめを受けて苦しんだり悩んだりしているときは、抱え込まずに、まず身近な大人に相談してください。保護者の皆様も、少しでも子どもの様子がおかしいと感じることがありましたら、すぐにご相談ください。

○いじめで苦しんでいたり、悩んでいたりするあなたへ

千代田区いじめ・悩み相談ホットライン 24時間365日 電話とメールで相談できます。匿名での相談や、保護者の方からも受け付けています。

電話番号: 3264-4397 メールアドレス: i_soudan@ chiyoda-board.ed.jp

いじめ相談レター 学校から専用の封筒を配布します。(4月および9月)

学校生活アンケートの実施 小学校4年生以上の全児童・生徒に、学校生活アンケートを実施します。このアンケートでは、いじめや冷やかしなどを受けていないかを把握することができます。また、個人票を活用して、子ども一人ひとりに適切な対応をしていきます。

フレンドシップ・サポート 学級担任とスクールカウンセラーが協力して、小学校4年生以上の全児童・生徒を対象に行います。カウンセリングの考え 方や体験的プログラムを通して、自己理解・他者理解を深めさせ、ストレスコントロールの方法や、コミュニケーション能力を高めます。

スクールライフ・サポーターによる見守り 小学校に子育て経験がある方を派遣し、教員と協力して子どもたちの学校生活を見守り、いじめの未然防止 や早期発見に役立てます。

SNS利用のルールを決めましょう ~[SNS我が家ルール]の作成について~

- ☑ 夜遅くまで SNS のやり取りをしていて、返信が面倒だなと思ったことはありませんか。
- ✓ SNS で自分のことを無断で公開されて、嫌な思いをしたことはありませんか。
- ☑ SNS のグループ内のやりとりで、悲しい思いをしたことはありませんか。

千代田区教育委員会では、児童生徒がインターネットやスマートフォンでのいじめやトラブル、犯罪等に巻き込まれないようにするとともに、生活や学習への悪影響を防ぐため、「SNS 我が家ルール」を作成することを推奨しています。

※ここで言う SNS とは、インターネット上のコミュニケーション機能をもったサービス全般を指しています。

SNS 我が家ルールの例

- ◆SNS は1日1時間以上利用しない。 ◆ネットで知り合った人とは絶対に会わない。
- ◆食事中は使わない。 ◆寝室では使わない。 ◆毎週水曜日はスマートフォンの電源を切る。 など

○小学校での取組例 ~保護者への研修を通して~

- A 小学校では、SNS 運営会社にお願いして、スマートフォン等でのトラブル回避について講演を行いました。保護者からは、次のような感想がありました。
- ・「インターネット、SNS 使用の仕方、子どもと親のギャップなど、なんとなく分かっていたようなところを、分かりやすく、楽しくお話ししていただけてよかった。」
- ・「日常使用している SNS について、改めて考えるよい機会になった。」 ・「とても興味深く聞けました。子どもと家でネットについて話し合いたいと思います。」 など
- ○中学校での取組例 ~ SNS 学校ルールを生徒会が作成~

B 中学校では、生徒会が「SNS 学校ルール」を作成しました。SNS やスマートフォンに関する問題点について生徒へアンケート調査を行い、その結果を踏まえて「SNS 学校ルール」を作成しました。その後、生徒総会で可決され、学校ルールが作成されました。

「SNS 学校ルール」の概要

①時間の設定…夜10時以降の友達との連絡は控えよう ③家庭内ルールの作成…家庭でのルールを決めよう

②誹謗中傷をしない…SNS で誰かの悪口を言わないようにしよう

学校説明会のお知らせ ※当日直接会場へお越しください。

	麹町中学校	神田一橋中学校	九段中等教育学校
開催日時	7月14日(土)10時30分~	7月7日(土) 9時00分受付開始 9時30分説明会開始	① 9時00分~10時00分 ②10時30分~11時30分 7月7日(土) ③13時00分~14時00分 ④14時30分~15時30分
場所	麹町中学校体育館(平河町 2-5-1)	神田一橋中学校体育館(一ツ橋 2-6-14)	九段中等教育学校体育館(九段北 2-2-1)
対 象	区内在住の小学6年生とその保護者	区内在住の小学 5・6 年生とその保護者	都内在住の小学 5・6 年生とその保護者
内容	学校概要・教育活動など	学校概要・教育活動など	教育目標・特色のある教育活動 (キャリア教育・学習指導)など
問合せ	麹町中学校☎3263-4321	神田一橋中学校☎3265-5961	九段中等教育学校☎3263-7190

子どもの遊び場事業 ご紹介とお知らせ

みんなでボール遊びをしよう!~子どもの遊び場事業~

千代田区では、子どもたちに外遊びの楽しさを知ってもらうため、公園や区の施設で、時間・場所を限定してボール遊び等が自由にできる「子どもの遊び場事業」を行っています。プレーリーダーがいて、子どもたちの見守りや、遊びのお手伝い、遊び道具の貸し出しも行っています。現在右記の8ヶ所で開催しています。申し込みは不要です。是非ご参加ください!

※雨天等の場合は中止です。 ※開催予定等詳細はHPをご覧ください。 右記 QR コードからアクセス可→



場所	時間	
外濠公園総合グラウンド内芝生広場(五番町先)	毎週水曜14時~16時	
東郷元帥記念公園下段部分(三番町18)	毎週日曜14時〜16時 《平成30年9月(予定)まで》休止中	
 和泉公園(神田和泉町1)	毎週木曜15時~17時	
和永五國(神山和永町1)	毎週土曜14時~16時	
小川広場フットサルコート(神田小川町3-6)	毎週日曜14時30分~16時30分	
旧今川中学校(鍛冶町2-4-2)	毎週日曜14時~16時	
芳林公園 (外神田3-5-18)	毎週日曜10時~12時	
旧永田町小学校(永田町 2-19-1)	毎週日曜14時~16時 《平成30年7月から》10時~12時	
ふじみこどもひろば(富士見 2-14-3) ※プレーリーダーはいません。 ※遊び道具の貸し出しはしていません。	毎週土、日曜日、祝日 9時~17時 《8月のみ》9時~10時と16時~17時	

ご利用いただいている方へ

~子どもの遊び場事業運用変更のお知らせ~

地球温暖化やヒートアイランド現象の影響により、東京の夏の気温は高温化しており、熱中症で救急搬送される人も増加しています。

こうした状況を考慮して、夏季の「子どもの遊び場事業」の実施方法を見直しました。



環境省情報に基づき、当日の午前9時に「千代田区安全・安心メール」で、 「危険(運動は原則中止)」が配信された場合には遊び場事業は中止となります。 中止の場合、子どもの遊び場事業のツイッターでお知らせします。

※ふじみこどもひろばは、中止の対象外です。

「安全・安心メール」とは?

地震気象情報・防災行政無線の放送内容・不審者等の子どもの安全に関する情報等をあらかじめ登録した携帯電話等にお知らせするメール配信サービスです。こちらへ空メールを送って登録してください。
→p-anzen@bousai.city.chiyoda.lg.jp



Twitter URL

毎週土、日曜日、祝日の 9 時~ 17 時に開場していますが、8月は、朝と夕方の比較的気温が低い時間帯 (9時~ 10 時 と 16 時~ 17 時) のみとします。

安全・安心メール

配信(登録者のみ)

※10 時~ 16 時の間は遊べません。

※8月以外の開場時間は、従前どおり9時~17時です。

(2) 旧永田町小学校の開場時間を変更します! 【通年】

毎週日曜日に実施している遊び場の開場時間を、現在の「14 時~16 時」から、夏季でも比較的気温が低い「10 時~12 時」に変更します。

※夏季のみではなく、7月からずっと旧永田町小学校の開場時間は「10 時~ 12 時」 となります。

新任園長・校長のご紹介



ふじみこども園 園長 桑原 淳子



千代田小学校 校長 渡邉 光一



昌平小学校·昌平幼稚園 校長·園長 清水 明



神田一橋中学校校長 障子幹

教育委員 就任のご挨拶



教育委員 ** の も は が 保野 幸昭

この度千代田区教育委員に就任致しました俣野幸昭です。約60年前に幼稚園・小学校とお世話になった当地にて、愛する千代田区の教育行政に関わらせて頂ける事に心から感謝致します。地域社会の

一員としての立場から、千代田の子どもたちに寄り添い、温かく見守り続けて参りたいと思います。 「有り難う」「お陰様で」と素直に言える千代田の子ども達と共に歩んで参ります。宜しくお願い申し上げます。



教育委員 即 章 中川 典子

三期目の教育委員を務めさせていただくことになりました、中川典子です。教育を取り巻く環境は、時代とともに変わってきます。これまでの経験を無駄にすることなく、子どもたちが、目を輝かせて

子どもの遊び事業を中止

事業開始予定時間前に、ツイッタ-

(専用アカウント)で中止を周知

事業が実施されるはずだった時間

帯に、プレーリーダーが現地で周知

学びの楽しさを感じ、生涯にわたる学びの基礎を 身につけられるよう、「よりよい公教育とは」を問い続けるとともに、教育委員会の皆様と力を合わせて千代田区の教育に貢献できれば、と考えています。どうぞよろしくお願いいたします。

≪教育委員会の開催状況のお知らせ≫ 平成30年1月~3月 定例会5回、臨時会1回を開催しました。

- ◇提出された議案 15 件(うち可決・承認された議案 15 件)
 ※主な議案は次のとおりです。
- ・幼稚園教育職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
- ・平成 29 年度 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価報告書
- ・千代田区指定文化財の指定
- ・千代田区教育委員会事務局処務規則の一部を改正する規則
- ・千代田区立学校の管理運営に関する規則の一部を改正する規則
- ・千代田区立幼稚園・こども園の園長・副園長及び教員としての資質の向上に関する指標
- ・幼稚園教育職員の勤勉手当に関する規則の一部を改正する規則
- ・幼稚園教育職員の初任給、昇格及び昇給等に関する規則の一部を改正する規則

- ◇主な報告事項
- ・認可保育所の整備・運営事業者募集の概要
- ・区立学校教育職員 在校時間実態調査の実施
- ・いじめ、不登校、適応指導教室の利用状況等(平成 29 年 12 月)
- ・保育所等施設整備計画
- ・平成 29 年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果
- ・夏季における「子どもの遊び場事業」の見直し
- ・軽井沢少年自然の家の利活用検討状況
- ・(仮称)四番町公共施設について(素案)
- ・平成 30 年度 特別支援教育の体制整備